

# あしもり

発行者 芦屋市地域支え合い推進員  
事務局 芦屋市社会福祉協議会  
(芦屋市保健福祉センター内)  
TEL 0797-34-6711  
FAX 0797-31-0674



感染予防とともに再開した「そろ★そろり」(場所:コミュニティスペースふらっと 朝日ヶ丘町)

## 芦屋をアツく盛り上げる 「あしもり」の発行

新型コロナウイルス感染症により地域のつながりが分断され、支え合い活動も停滞しています。今、地域は、支え合い活動の再開に向けて、新たなつながりも模索しているところです。地域の皆さまに地域支え合い推進員の取り組みや地域活動などの情報を発信することで、「芦屋市の『地域の支え合い』をアツく盛り上げていきたい」という思いで「あしもり」を発行するに至りました。今号は、地域支え合い推進員の活動キーワードである「みつける」「つなぐ」「はぐくむ」「つくる」をテーマに活動紹介をしたいと思います。

地域支え合い推進員 写真 (左から)

(後列) 成宮・小阪 (芦屋市社会福祉協議会)

藤本 (アクティブライフ山芦屋)、増原 (あしや喜楽苑)

(前列) 船寺 (あしや聖徳園)、宮本 (あしや喜楽苑)、三島 (エルホーム芦屋)

## 地域支え合い推進員 (生活支援コーディネーター) とは

地域支え合い推進員は、誰もが住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていけるよう、生活支援・介護予防の体制づくりを進めていくことが仕事です。地域の生活課題(困りごと)を把握し、支え合いの仕組みづくりや支え合い活動に参加する人を増やしていく取り組み、ニーズと取り組みのマッチングなど、芦屋市から委託を受けて活動しています。



みつける

## 発見!! 地域のお宝! (岩園町)

地域の中にある「自然な支え合い」を見つけるのも、私たち(地域支え合い推進員)の仕事です。岩ヶ平公園で一人で始めたオリジナル体操は、「健康になりたい」という思いを通じて、散歩に来ていた人たちにひとり、またひとりと広まり、いつの間にか7~8名の方が毎朝集まる体操仲間が出来上がりました。今ではお互いの健康状態を確認し合ったり、体調がしんどい時に買い物代行をしたりと見守り活動にも広がってきています。



はぐくむ

## ほのぼのプティカフェ (竹園町)

「気軽に立ち寄れる場所があれば」と北澤さんを中心に竹園町ほのぼの会の会員で始めた家開き型のカフェも4年目。香り高いコーヒーと手作りお菓子の持ち寄り。会場に入りきらないくらいの人気の居場所となりました。

コロナ禍においては3名までの人数制限をしながらの開催。竹園楽寿会(老人クラブ)との共催でガレージセールや野菜市など参加者のアイデアで活動の幅も広がり、皆で育ててきた地域の宝。私達も応援しています!

(※コロナ禍前の写真)



つくる



## オセロのつどい (老人福祉会館)

「オセロをとおして子供も大人も集える交流の場をつくりたい」という活動者の山田さん。老人福祉会館で「オセロの会」を広める方策と一緒に考え、参加者を増やすためにポスター作りを協力しました。参加者も増えてきて、地域の交流の場となっています。活動者の思いを実現するお手伝いをするのも私たちの仕事です。

つなぐ



## 「甘酒と場をつなぐ」(陽光町)

芦屋梅乃会より「新型コロナウイルス感染症拡大によりイベント中止で行き場のなくなった1000人分の甘酒をどこかで活用できないか」という相談を私たちが受けました。

潮芦屋ふれあい元気の会が、陽光町県営集会所でイベント開催する企画を聞いていたので、甘酒を提供することを提案しました。両団体の交流を目的にメンバーさん同士をお引き合わせました。外出自粛が続く5月に「元氣をとどけ隊 うたごえ広場」が開催され、歌と演奏と甘酒でコロナ禍の癒しとなりました。

\* この通信を読まれて、地域の支え合い活動について「知りたい」「参加したい」などご興味のある方は、圏域の地域支え合い推進員または事務局までお問い合わせください。